

# 森のニュース1 第54回関東・中部地区治山林道研究発表会について

## 開催報告

今年8月24日に横浜の「はまぎんホールヴィアマール」において、本県の主催により、第54回関東・中部地区治山林道研究発表会を開催しました。

本発表会は、1都15県と国有林を管理する森林管理局の職員が一堂に会し、治山、林道事業における日ごろの課題解決に向けた取組や新たな技術の導入などについて、事例紹介を行う発表会です。今年の発表会では、治山部門において、新たな植林技術として注目されているコンテナ苗木を活用した緑化工の取組や、緑化におけるシカ被害対策の取組、さらには、ここ数年の全国的な課題となっている流木対策やインフラ長寿化対策の取組などについて発表がありました。

また林道部門では、堆積した土砂の浚渫など維持管理を踏まえた土砂止め擁壁の施工や、開設工事中に発生した地すべりへの対応事例、側溝蓋へのスギ大径材利用の取組についての発表がありました。

さらに、治山、林道共通のテーマとして、近年、急速に技術革新が進み、あらゆる分野で利用が進んでいるドローンを活用した取組や、航空レーザーデータの活用に関する発表が多数あり、幅広い内容の発表が行われました。いずれも課題に対する創意工夫が伺える

素晴らしい内容でした。ここ数年、災害は激甚化・多様化しており、本年も、7月豪雨災害や9月の北海道胆振東部地震、台風21号等により、全国で2,900箇所近い山地災害が発生しています。(林野庁資料/10月1日現在) 幸いにして本県では大きな山地災害は発生しておりませんが、近年各地で被害をもたらしている大規模な自然災害がいつ発生してもおかしくはありません。

また林道については、本県が取り組んでいる「水源環境保全・再生施策」や「丹沢大山の自然再生」、さらに平成31年度から予定されている森林環境譲与税の導入により、今後ますます重要にな

ってくると思われます。

今回の発表会の事例を参考にしながら、山地災害の復旧・予防等の治山事業に、また様々なニーズを踏まえ、森林づくりの基盤としてより利用しやすい林道の整備に引き続き取り組んでいきたいと考えております。

今回の発表会は、林野庁内に事務局のある治山研究会、林道研究会からの助成金を受けて開催しました。また両研究会では、定期的な会報発行と年1回の研究発表会を開催しております。ご興味のある方はご連絡をお願いします。

(神奈川県環境農政局 緑政部 森林再生課 基盤整備グループ)

【発表テーマ 治山部門】14題		
題名	所 属	備 考
自然環境に配慮したコンテナ苗木による治山緑化工	中部森林管理局 中信森林管理署 姫川治山事業所	優秀発表者
福井県嶺南地域におけるシカ被害対策について	福井県 嶺南振興局 林業水産部	
航空レーザーデータを用いた治山施設判読の検証について	東京都 森林事務所 朝日航洋株式会社	
治山事業における事前防災対策の取り組みについて	長野県 佐久地域振興局 林務課 治山係	優秀発表者
大規模山腹崩壊地でのドローンを活用した復旧計画の立案	静岡県立農林大学校林業分校 株式会社奥平測量設計事務所	
巨大落石に対する防護工法について	愛知県 新城設楽農林水産事務所 新城林務課	
新発田市箱岩地区における流木対策について	新潟県 新潟地域振興局	
治山施設施工地における地盤支持力調査の一考察	群馬県 渋川森林事務所	
杭基礎工における、調査・設計・施工上の留意点及び課題について	富山県 新川農林振興センター	
既設谷止工の機能回復について	岐阜県 郡上農林事務所	
【発表テーマ 林道部門】4題		
題名	所 属	備 考
堆積土砂を撤去しやすい鋼管林立型の土砂止め擁壁～林道事業の取組～	神奈川県 県央地域県政総合センター 農政部 森林土木課	優秀発表者
林道放山線の地すべり対策について	新潟県 糸魚川地域振興局 農林振興部 森林施設課 株式会社日さく 上越支店	優秀発表者
スギ大径材の心材を活用した木製側溝蓋について	愛知県 農林水産部 農林検査課	
林道事業における航空レーザーデータの活用に関する一考察	岐阜県 西濃農林事務所	